【 様式 J-1 】

2012 年 4 月 2 日

平成 24 年度 kids' leather programs 『革 育』事業にかかる企画提案の募集要領

社団法人 日本皮革産業連合会（以下、「皮産連」という。）では、優れた企画力と実行力を有する委託先を選定するために、平成 24 年度 kids' leather programs 『革 育（かわいく）』事業にかかる企画提案を、以下の要領で広く募集いたします。

1. 事業目的

kids' leather programs『革 育』事業は、実際に革に触れ、革製品づくりを体験できる機会を提供することで、本物の革の良さ、革に対する正しい知識、革製品づくりの楽しさ、などを知ってもらい、将来、「消費者」として、「生産者」として皮革産業とかかわることになる「こども達」に皮革文化を学び・育んでもらうことを目的としています。

平成 24 年度は、23 年度に「革育実行委員会」（委員長 ： 瀬藤 貴史）により作成された 2016 年 3 月までの「革育ロードマップ」を、より効果的に実施できる企画提案を求め、これを実行に移していただくものです。

2. 事業内容〈 「平成 23 年度 kids' leather programs 『革 育』事業報告書」を必ずお読みください。 〉

こども達に皮革文化を学び・育んでもらうこと、すなわち、「皮革（かわ）」のことをよく知ってもらうための「革育ロードマップ」に示された 3 つの達成目標は堅持するものの、活動内容についてはロードマップに記載されたコンテンツに固執せず、「皮革に関する正しい知識を持った消費者を育てる」ことに重点を置いた、より効果的に実施できる企画をご提案いただき、これを実行に移していただきます。

このため、改めて 2016 年 3 月までの中期的な全体像をご提示いただいたうえで、2013 年 3 月までの最初の 1 か年における具体的な企画をご提案ください。

これまでに、「革育実行委員会」において集約されたご意見は、以下のとおりです。

◆ 『革 育』事業で達成したい目標は３つ。

1. 皮革に関する正しい知識を持った消費者を育てる
2. 皮革素材の可能性を伝えるモノづくり（生産）現場を育てる
3. 職業選択に皮革産業という職業を選びやすい環境を作る

※ このうち最も重点を置くべき目標は、「皮革に関する正しい知識を持った消費者を育てる」ことであり、これをしっかりと達成することで、残り 2 つの目標も付随して達成できる部分もある。

◆ 『革 育』事業の対象は、小学生と中学生に絞り実施すること。

※ このうち小学生については、保護者の大人まで巻き込め、にぎわいのある活動が可能と考える。

◆ 「皮革」について、まず知ってもらいたいことは.. 【消費者がごく普通に捉える“エコ”であること】

1. 動物の皮のみを利用するために天然の希少動物を捕獲しているのではなく、食料として食べる肉の残った皮を余すことなく大切に・感謝しつつ利用していること。
2. このため、一つとして同じ表情を持つ皮革は存在しないこと。
3. また、皮革は使っていくうちに劣化するのではなく、丁寧な手入れをすれば長く使え、手になじみ、

味わいのでる伝統的な素材であること。

◆ 『革 育』には、ワークショップなどによる「革製品づくり」を体験していただくことは重要であるが、いかに教える側の人材を全国的に確保・育成するかの仕組みづくりも必要である。

◆ 一日も早くこの『革 育』という言葉を普及させることも重要であり、『革 育』の活動をメディアに取り上げられるよう戦略が求められる。

また、本事業では、以下の事項をあわせて実施していただくことが必須となります。

◆ 「革育実行委員会」を運営すること。

※ 23 年度に発足した「革育実行委員会」を引き継ぎ、隔月で委員会を開催し、事業の実施について諮ること。

※ 「革育実行委員会」を構成する委員は、下記の 14 名です。

No.	氏 名	所 属 団 体 名	会 社 名	役 職 名 等
1 委員長	瀬 藤 貴 史	桜美林大学 総合文化学群 文化学園大学 文化ファッション研究機構［BFRI］ （Three Bee Art） （元 東京藝術大学 美術学部 工芸科 染織研究室）		非常勤講師 共同研究員 （助 手）
2	設 楽 敬 一	社団法人 全国学校図書館協議会［全国SLA］ （社団法人 教育クラウド協会［tmc Consortium］）		理 事 事務局長 編集部長 （副会長）
3	梅 澤 元 彦	社団法人 教育クラウド協会［tmc Consortium］ （株式会社 ムーンファクトリー［moonfactory Inc.］）		理 事 （代表取締役社長）
4	鈴 木 清 之	PR＋バイラルマーケティングプランナー おつかいもの愛好家 デコ・クロ部		書 記
5	成 田 大 輔	株式会社 ザッツコーポレーション［THAT'S］		アカウントマーケティング事業部ディレクター
6	藤 城 康 成	社団法人 日本タンナーズ協会	墨田産業 株式会社	代表取締役社長
7	村 木 塁	大阪革商資材協会連合会	浪速屋工業 株式会社	営 業
8	石 鳥 昇	特定非営利活動法人 日本靴工業会	特定非営利活動法人 日本靴工業会	事務局長
9	矢 代 裕 夫	日本靴卸団体連合会	株式会社 銀座ヨシノヤ	常任監査役 ［調査・情報提供委員会 委員長］
10	麻 生 和 彦	日本服装ベルト工業連合会	株式会社 三竹産業	代表取締役社長
11	片 野 一 徳	一般社団法人 日本ハンドバッグ協会	有限会社 丸ヨ片野製鞄所 革クラフト教室 アトリエアミーチ	代表取締役 代 表
12	猪 瀬 昇 一	社団法人 日本鞄協会	株式会社 猪 瀬	代表取締役 ［人材養成委員会委員長］
13	黒 田 俊 英	日本手袋工業組合	株式会社 クロダ	会 長
14	肥 沼 恭 子	全国皮革振興会	株式会社 協進エル	代表取締役社長

※ 「革育実行委員会」の運営経費として、会場費（会場借料・機材借料・茶菓料 など）と貴社の規程に基づく委員旅費・委員謝金を見積書に計上してください。

◆ 以下のシステムを含む『革 育』web サイトを構築すること。

1. ワークショップなどの主催者が実施情報を登録でき、これを情報提供できるシステム
2. 工場見学などの主催者が実施情報を登録でき、これを情報提供できるシステム
3. 材料店（クラフトショップ）がお店の情報を登録でき、これを情報提供できるシステム

※ 将来的には、ワークショップや工場見学などの登録情報に対して、学校や PTA などが参加申込みでき、参加後には感想や写真（動画）を掲載することで、正の循環が生じることを想定しています。

※ サブドメイン〈http://kawaiku.jlia.or.jp〉を持ったサーバースペースを無償提供します。

※ アカウント取得済みの facebook〈 革育 〉と twitter〈@KAWAIKUtweet〉を、引き継ぎ、利用

することが可能です。

なお、ワークショップなどを実施する場合は、革育実行委員会の委員と連携のある革職人・スクール講師などの人材をご紹介させていただくことも可能です。あわせて、革育実行委員会の委員から残革（皮革製品を製造した際に残った革）をご提供いただくことも可能です。

3. 事業実施期間

2012 年 6 月 1 日(金) ～ 2013 年 3 月 29 日(金)

4. 応募資格

(1) 提案者の要件

本事業の対象となる提案者は、次の①～⑤の条件を満たし、かつ、法人格を有する民間事業者・団体などとします。

① 日本に拠点を有していること

② 本事業を行うにあたっての有用なコネクションを有し、事業実施に必要な知識・能力・組織・人員などを十分に有していること

③ 事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤・技術基盤を有し、かつ、資金などについて十分な管理能力を有していること

④ 複数者で共同提案するときは、全体の意志決定・運営管理などに責任を持つ共同提案の代表者を定め、その者が企画提案書を提出すること

⑤ 採択後、提出された見積書の積算根拠がわかる資料の準備が整っていること

(2) 提案に対する要件

本事業の対象となる提案は、「1. 事業目的」「2. 事業内容」に合致したもので、次の①～④の項目をも含んだ企画提案とします。

① 「7. (2) 審査基準」を考慮した項目

② 『革 育』を教える側の人材を全国的に確保・育成する仕組みについて

③ 『革 育』という言葉を普及させるための対メディア戦略について

④ kids' leather programs 『革 育』事業の事業効果の評価方法について

5. 契約の要件

(1) 契約形態

委託契約

(2) 採択件数

1 件

(3) 予算規模

12,075,000 円（消費税額および地方消費税額を含む）を上限とします。

※ 最終的な実施内容・契約金額については、皮産連と調整したうえで決定することになります。

※ 予算規模上限を超えた見積書を含む企画提案書については、第一次審査を行いません。

(4) 成果物の提出

kids' leather programs 『革 育』事業の実施内容、成果と課題、効果の評価などを含む事業報告書 20 部と、その事業報告書などを電子媒体に納めて、皮産連にご提出いただきます。

※ ファイル形式については、別途、皮産連が指定させていただきます。

⑸ 委託金の支払時期

委託金の支払いは、原則として、委託業務終了後に確定検査を経てからの精算払いとなります。

※ 委託業務終了前の支払い（概算払い）が認められる場合は制限されていますので、ご注意ください。

⑹ 支払額の確定方法

委託業務終了後、受託者よりご提出いただく実績報告書に基づき、原則として、現地調査を行い、支払額を確定します。

支払額は、契約金額の範囲内であって実際に支出を要したと認められる費用の合計となります。このため、全ての支出には、その収支を明らかにした帳簿類および領収書などの証拠書類が必要となります。また、支出額および内容についても厳格に審査し、これを満たさない経費については、支払額の対象外となる可能性もあります。

6. 応募手続き

⑴ 募集期間

募集開始日：2012 年 4 月　2 日(月)

募集締切日：2012 年 5 月 11 日(金) 17:00 まで

⑵ 応募書類

企画提案書（様式は問いませんが、「4. ⑵ 提案に対する要件」を含んでください。）

見積書（様式自由）

企業等概要表（様式 J-2）および直近 過去 2 年分の財務諸表

※ 応募書類で使用する言語は日本語とし，通貨は日本国通貨とします。

※ ご提出いただいた応募書類は、本委託業務の採択に関する審査以外の目的には使用しません。

※ 応募書類は返却しません。

※ 応募書類などの作成費は経費に含まれません。

※ 採択の成否を問わず、企画提案書の作成費用は支給しません。

※ 企画提案書に記載する内容については、今後の契約の基本方針となりますので、見積書に記載された金額内で実現が確約されることのみ表明してください。

※ 採択後であっても、提案者の都合により記載された内容に大幅な変更があった場合には、不採択となることがあります。

⑶ 応募書類の提出先

応募書類は pdf ファイルに変換し、e-mail に添付して、以下に送信してください。

〈 e-mail：tomita@jlia.or.jp 〉

※ メールサーバの 1 回あたりに受信できる容量を、10MB に制限しておりますので、ご注意ください。

※ 募集締切日時を過ぎてのご提出は、受け付けられません。

7. 審査・採択について

⑴ 審査方法

審査は、第一次審査（書類審査）と第二次審査（プレゼンテーション）の 2 段階で行い、その方法は原則以下のとおりとします。ただし、提案者が少数である場合には、第一次審査は行わないことがあります。

① 第一次審査（書類審査）

応募資格を満たしているか、見積書が予算規模上限を超えていないかを確認したうえで、革育実行委員会 委員長と皮産連 事務局により、提出された企画提案書および見積書を審査し、優良提案を３件程度選定します。

② 第二次審査（プレゼンテーション）

第一次審査で選定された優良提案を対象として、革育実行委員会において、応募書類を基にプレゼンテーションを実施していただき、同委員会が最も優れていると認める提案を採択します。

⑵ 審査基準

以下の審査基準に基づいて、総合的な評価を行います。

① 目的の合致

提案内容が事業目的に合致しているか。提案者が事業目的を理解しているか。

② 実施体制

事業を円滑に遂行するために、事業規模などに適した実施体制をとっているか。事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金などについて十分な管理能力を有しているか。

③ 事業実績

本事業と類似し、そのノウハウを活かせる事業を行った経験があるか。

④ 危機管理体制

トラブル対応をはじめ、事故あるいは自然災害など緊急時における危機管理体制が十分に整っているか。

⑤ 事業内容および実施方法

具体的かつ実効性のある提案となっているか。効果的な事業とするための創意工夫した提案となっているか。

⑥ 効率性

コストパフォーマンスに優れているか。必要となる経費を過不足なく考慮し、単価水準を含めて適正に積算を行っているか。

⑶ 採択結果の決定および通知について

提案者には、採択の成否にかかわらず、第一次審査結果、第二次審査実施のご案内・第二次審査結果を、e-mail により通知させていただきます。

※ 審査結果に関するお問い合わせには、一切応じられません。

8. 契約について

採択された見積書を含む企画提案書により、皮産連と提案者との間で委託契約を締結することになります。なお、採択決定後から委託契約締結までの間に、皮産連との協議を経て、事業内容・構成、事業規模、金額などに変更が生じる可能性があります。

契約書作成にあたっての条件や協議が整い次第、委託契約を締結し、その後、事業開始となりますので、あら

かじめご承知おきください。また、契約条件が合致しない場合には、委託契約の締結ができないこともありますので、ご了承ください。

なお、契約締結後、受託者に対し、事業実施に必要な情報などを提供することがありますが、情報の内容によっては、守秘義務の遵守をお願いすることがあります。

9. 問い合わせ先

社団法人 日本皮革産業連合会（皮産連）

東京都台東区駒形 1-12-13　皮革健保会館 7F　　〒111-0043

tel. 03-3847-1451　　fax. 03-3847-1510

担当：冨田 充宏〈 e-mail：tomita@jlia.or.jp 〉

※ お問い合わせは、日本語で、e-mail によりお願いいたします。

※ お問い合わせの際は、件名（題名）を必ず「『革 育』事業にかかる企画提案の募集について」としてください。他の件名（題名）では、お問い合わせに回答できない場合があります。

※ なお、電話によるお問い合わせは、お受けできません。

10. 契約締結までのスケジュール

▼ 募集開始日	４月　２日(月)
▼ 募集締切日	５月 11 日(金) 17:00 まで
▼ 第一次審査結果通知	５月１５日(火)
▼ 第二次審査実施のご案内	５月１５日(火)
▼ 第二次審査実施	５月 21 日(月) 14:00～
▼ 第二次審査結果通知	５月 22 日(火)
▼ 採択提案者からの実施計画書提出	５月 28 日(月)
▼ 採択提案者との委託契約締結	６月　１日(金)

※ 提案者には、採択の成否にかかわらず、第一次審査結果、第二次審査実施のご案内・第二次審査結果を、e-mail により通知させていただきます。

以上